



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月14日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東
 コード番号 6190 URL https://phoenixbio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,660	77.9	464	—	446	—	393	—
2022年3月期第3四半期	933	—	△172	—	△158	—	△161	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 420百万円 (—%) 2022年3月期第3四半期 △139百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	117.70	78.09
2022年3月期第3四半期	△49.01	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しているため、2022年3月期第3四半期の各数値は、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,713	1,336	48.9
2022年3月期	2,280	828	36.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,326百万円 2022年3月期 823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,021	52.6	332	—	325	—	281	—	83.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	3,456,315株	2022年3月期	3,307,112株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	45株	2022年3月期	45株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	3,346,028株	2022年3月期3Q	3,300,263株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進むものの、エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇、ウクライナ情勢の長期化など、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えております。また、新型コロナウイルス感染症の拡大によるテレワークの広がりによって、製薬企業の外部委託は一層増加しております。

このような状況のもと、当社グループでは感染予防策を講じながら営業及び生産活動を行っており、世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスを提供しております。

当社グループの主要顧客である製薬企業や研究機関におけるPXBマウスの需要は海外市場を中心に堅調に推移しており、薬効薬理分野、安全性等分野ともに多くの引き合いを頂いております。受注高は複数の大型案件を獲得した前年同期から若干下回る水準にあるものの計画値を上回っており、受注残高は前期に発生した生産工程の不具合が解消したことから順調に消化しております。売上高は海外市場の抗B型肝炎薬の受託試験やマウス販売が大きく伸びたため、前年同期を大幅に上回りました。費用面につきましては、売上原価は電気料金をはじめとした水道光熱費の増加や受託試験の外注費が増加している一方で、前期において海外生産施設の減損損失を計上したことによる減価償却費の減少等により前年同期を下回りました。また、販売費及び一般管理費は海外子会社での増員等による人件費の増加に加えて、運賃、旅費交通費等も増加していることから前年同期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,660,292千円（前年同期比77.9%増）、営業利益は464,824千円（前年同期は営業損失172,233千円）、経常利益は446,530千円（前年同期は経常損失158,895千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は393,823千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失161,759千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,286,474千円となり、前連結会計年度末に比べ432,226千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が248,626千円、売掛金及び契約資産が71,240千円、その他が35,738千円、それぞれ増加したことによるものです。また固定資産は426,609千円となり、前連結会計年度末に比べ390千円増加いたしました。この結果、資産合計は2,713,084千円となり、前連結会計年度末に比べ432,616千円増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,269,220千円となり、前連結会計年度に比べ830,452千円増加いたしました。これは主に前受金が134,023千円減少した一方で、転換社債型新株予約権付社債から振替等により1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債が875,000千円、未払法人税等が46,893千円、それぞれ増加したことによるものです。また固定負債は107,186千円となり、前連結会計年度末に比べ906,361千円減少いたしました。これは主に1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債への振替等により転換社債型新株予約権付社債が900,000千円減少したことによるものです。この結果、負債合計は1,376,406千円となり、前連結会計年度末に比べ75,908千円減少となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,336,677千円となり、前連結会計年度に比べ508,525千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が393,823千円、資本金が41,302千円、資本剰余金が41,302千円、それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「営業外費用（為替差損）の計上及び2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,325,507	1,574,133
売掛金及び契約資産	226,262	297,503
製品	59,017	79,317
仕掛品	84,317	107,567
原材料及び貯蔵品	114,858	147,930
その他	44,283	80,022
流動資産合計	1,854,247	2,286,474
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	87,852	77,856
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	11,334	10,025
土地	296,000	296,000
リース資産(純額)	14,528	17,403
使用権資産(純額)	—	2,114
有形固定資産合計	409,714	403,400
無形固定資産	1,513	5,654
投資その他の資産	14,991	17,554
固定資産合計	426,219	426,609
資産合計	2,280,467	2,713,084
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,256	61,865
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	—	875,000
未払法人税等	12,695	59,588
前受金	247,570	113,546
賞与引当金	—	6,069
その他	141,245	153,150
流動負債合計	438,768	1,269,220
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	900,000	—
資産除去債務	3,272	3,323
その他	110,274	103,862
固定負債合計	1,013,547	107,186
負債合計	1,452,315	1,376,406

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,363,956	2,405,259
資本剰余金	583,866	625,168
利益剰余金	△2,103,761	△1,709,938
自己株式	△40	△40
株主資本合計	844,020	1,320,448
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△20,404	6,433
その他の包括利益累計額合計	△20,404	6,433
新株予約権	4,535	9,795
純資産合計	828,151	1,336,677
負債純資産合計	2,280,467	2,713,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	933,150	1,660,292
売上原価	469,166	424,355
売上総利益	463,983	1,235,936
販売費及び一般管理費	636,217	771,112
営業利益又は営業損失(△)	△172,233	464,824
営業外収益		
受取利息	142	1,069
為替差益	8,474	—
補助金収入	132	—
受取保険金	1,973	—
その他	3,429	2,666
営業外収益合計	14,152	3,736
営業外費用		
支払利息	704	2,602
株式交付費	110	116
為替差損	—	19,311
営業外費用合計	814	22,030
経常利益又は経常損失(△)	△158,895	446,530
特別損失		
固定資産除却損	9	5
特別損失合計	9	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△158,904	446,525
法人税、住民税及び事業税	1,852	52,950
法人税等調整額	1,002	△248
法人税等合計	2,854	52,701
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△161,759	393,823
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△161,759	393,823

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△161,759	393,823
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	22,264	26,837
その他の包括利益合計	22,264	26,837
四半期包括利益	△139,495	420,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△139,495	420,661

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

米国会計基準を採用している一部の在外子会社は、第1四半期連結会計期間より「リース (Topic842)」を適用しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結貸借対照表において使用権資産が2,114千円、流動負債のその他が2,359千円、それぞれ増加しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当第3四半期連結累計期間において営業利益を計上したものの、前連結会計年度までは継続して営業損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

このような状況の解消を図るべく、当社グループでは北米を中心とした海外市場での事業拡大と生産体制の確立に努め、収益の改善に取り組んでまいります。海外売上高については、新型コロナウイルス感染症の影響による顧客の研究開発活動の停滞から一時的な落ち込みはあったものの、前連結会計年度から回復傾向にあり受注環境は堅調であります。今後さらに売上を伸ばすため、コンソーシアム活動やCROとの業務提携により新規顧客開拓やPXBマウス、PXB-cellsの用途拡大を進めてまいります。同時に従来受託試験サービスからPXBマウス販売へのシフトを進めることで、経営資源をマウス生産に集中し、収益基盤の安定化を目指してまいります。そのための体制として、海外生産拠点であるKMT Hepatech, Inc. 社において設備投資を行い、PXBマウスの供給能力を強化しております。今後は同社でのPXBマウス生産の安定化を目指すとともに、効率化によるコストの低減に取り組んでまいります。

資金面につきましては、当第3四半期連結会計期間末日において、1,574,133千円の現金及び預金を保有しており、資金繰りを考慮した結果、当面の事業資金を確保していることから当社グループの資金繰りに重要な懸念はありません。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、四半期連結財務諸表への注記は記載しておりません。

4. 補足情報

(1) サービス別売上高

		前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	111,551	12.0	23,432	1.4
	海外	251,817	27.0	846,670	51.0
安全性等分野	国内	133,952	14.3	116,055	7.0
	海外	435,829	46.7	674,133	40.6
合計		933,150	100.0	1,660,292	100.0

(2) サービス別受注高

		前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	148,525	45,320	42,835	24,502
	海外	467,602	524,846	299,185	229,233
安全性等分野	国内	148,413	14,515	135,546	26,279
	海外	435,147	135,195	561,429	358,296
合計		1,199,689	719,877	1,038,996	638,311

(注) 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントですが、事業の傾向を示すためサービス別の売上高及び受注高を記載しております。